

(特非)「環境・持続社会」研究センター (JACSES)

開発途上地域での環境保全対策推進のための効果的かつ信頼性の高い日本の環境資金 / 技術協力及び国際制度推進に向けた調査研究・提言・啓発

イベントの 延べ参加者数	113 人
イベント参加者の 満足度	100%
活動の全体目標 に対する達成度	35%



11 月 18 日 COP21 直前セミナーの様子

◆成果と工夫したポイント

- 成果 ・環境資金 / 技術協力政策・国際制度強化に尽力する関係者 (20 人以上) とネットワークを構築・連携が強化。
- ・イベント参加者 (100 人以上) と意見交換、日本の政策・国際制度への市民の理解向上に寄与。
- 工夫 アンケート／チラシ／ウェブサイト／メルマガ等、ターゲットや発信手法によって内容や表現を変更した。

課 題

途上国の気候変動対策推進が急務であり、先進的な環境技術普及・資金が必要とされている。そのために、日本の環境資金 / 技術支援政策や国際制度の効果的推進が必要である。

活動内容

■活動 1

①プロジェクト委員会や個別会合にて、企画立案・意見交換を実施。②国内外の最新動向を調査研究。③技術メカニズムに関する研究ワークショップ開催。

■活動 2

①技術 / 資金等に関する提言発信。②メールマガジン / ウェブサイトにて最新動向、活動報告等を発信。③政策 / 制度概要・課題、パリ協定、提言を含む調査提言レポート発行。④気候変動交渉や途上国支援のあり方に関するセミナー開催。



イベントブース出展の様子

今後の課題

- ・日本政府・国際機関等にて、環境資金 / 技術支援政策・国際制度強化に関する提言をタイミングよく実施。
- ・日本国内の関係者とのさらなる協働強化とともに、海外関係者とのネットワーク構築・情報発信を強化。